

ばんしん景況レポート

〒670-0962
姫路市南駅前町110番地



中小企業景気動向調査 2020年7月～9月期 NO. 60

照会先 経営企画部
TEL 079-281-3939代
FAX 079-281-4667

【概況】 2020年7月～9月期の業況は▲35.1、前期比 14.9ポイントプラスと上向きました。
来期は両地域とも上向く見通しです。

景気動向調査主要指数D.I (総合)

項目	全地域			姫路地域			神戸地域		
	2020年 4月～6月期	2020年 7月～9月期	2020年 10月～12月 期予想	2020年 4月～6月期	2020年 7月～9月期	2020年 10月～12月 期予想	2020年 4月～6月期	2020年 7月～9月期	2020年 10月～12月 期予想
業況	▲ 50.0	▲ 35.1	▲ 29.7	▲ 51.7	▲ 36.1	▲ 29.8	▲ 48.0	▲ 33.3	▲ 28.1
売上額	▲ 55.8	▲ 18.4	▲ 12.8	▲ 56.8	▲ 23.7	▲ 14.9	▲ 55.1	▲ 14.2	▲ 10.2
収益	▲ 53.5	▲ 19.6	▲ 15.9	▲ 56.1	▲ 26.0	▲ 20.2	▲ 51.1	▲ 13.1	▲ 10.9
販売価格	▲ 12.4	▲ 5.2	▲ 4.7	▲ 13.3	▲ 7.6	▲ 4.6	▲ 11.1	▲ 4.0	▲ 5.5
仕入価格	▲ 3.7	1.7	0.0	▲ 1.9	1.1	1.5	▲ 4.8	1.8	▲ 2.2
在庫	0.2	1.6	0.0	▲ 3.1	0.5	0.5	0.0	2.0	▲ 1.0
資金繰り	▲ 22.3	▲ 4.1	▲ 3.4	▲ 24.2	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 20.7	▲ 1.5	▲ 2.2
人手	▲ 7.3	▲ 12.2	▲ 12.9	▲ 11.4	▲ 17.6	▲ 21.0	▲ 5.2	▲ 6.9	▲ 6.2
設備状況	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 6.4	▲ 7.1	▲ 5.9	▲ 7.3	▲ 7.0	▲ 5.9	▲ 5.4

2020年7月～9月期実績

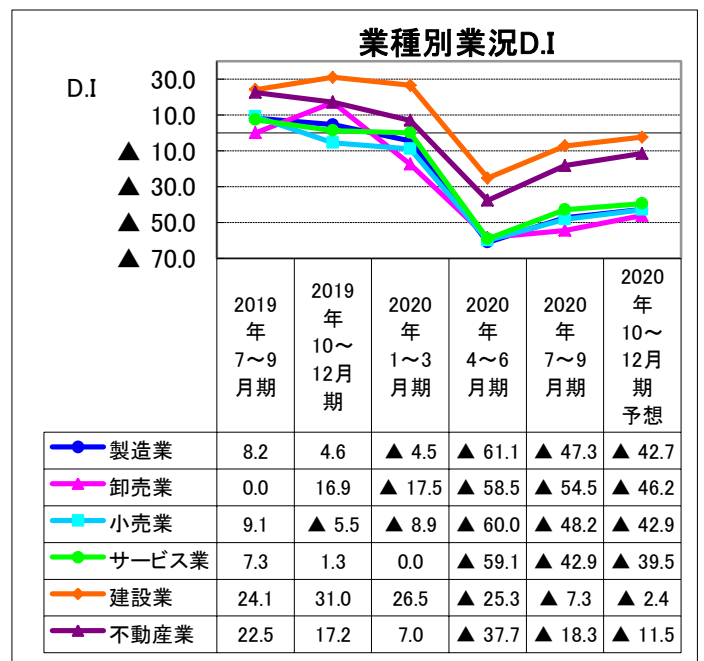
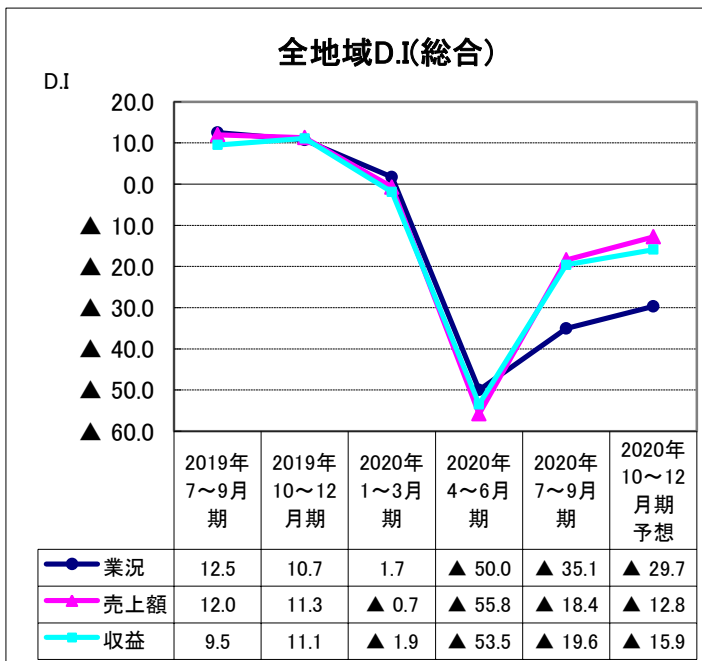
《 全業種で上向く 》

当期の全地域の全業況D.Iは▲35.1、前期比14.9ポイントプラスと上向きました。
全地域の業種別では全業種において上向きました。

2020年10月～12月期見通し

《 両地域とも上向く見通し 》

来期の全地域の全業種予想業況D.Iは▲29.7、当期比5.4ポイントプラスとさらに上向く見通しです。全地域の業種別では、全業種において上向く見通しです。
地域別では、両地域とも上向く見通しです。



調査要領

1. 調査目的

当金庫営業地域内の景気動向を把握し、お取引先の経営者の皆様に景気に関する情報提供をおこない、経営にお役立ていただくことを目的としています。

2. 調査時期

2020年9月上旬

3. 調査対象期間

2020年7月～9月期実績（2020年4月～6月期との比較）

2020年10月～12月期予想（2020年7月～9月期実績との比較）

4. 調査方法

調査員による「面接聞き取り調査」

5. 分析方法

本調査はD.I（ディフュージョン・インデックス）による分析

D.Iとは、景気が「良い」、「増加」、「上昇」、「過剰」、「楽」と回答した企業の割合から「悪い」、「減少」、「下降」、「不足」、「苦しい」と回答した企業の割合を差し引いた構成比差から景気の方角を判断する指数です。

6. 調査地域

姫路地域・・・姫路地区（姫路市）

東播地区（加古川市・高砂市・三木市・稲美町）

西播地区（赤穂市・相生市・たつの市・太子町）

北播地区（加西市・福崎町）

神戸地域・・・神戸地区（神戸市・西宮市・尼崎市・宝塚市・伊丹市）

明石地区（明石市・神戸市西区）

※調査地域については、上記地区に所在する当金庫支店を基準とした地域設定であります。

調査先および回答状況

	依頼数	回答数	回答率
製造業	112	110	98.2%
卸売業	66	66	100.0%
小売業	56	56	100.0%
サービス業	151	148	98.0%
建設業	84	83	98.8%
不動産業	131	131	100.0%
合計	600	594	99.0%

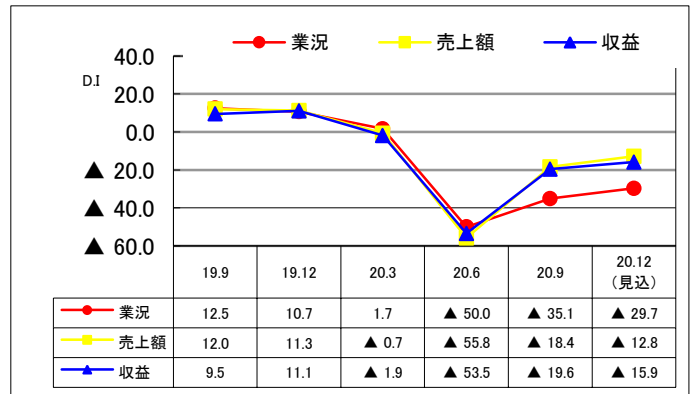
本レポートは、標記時点における情報提供のみを目的としたものであります。したがって投資等や施策実施に関する最終決定はご自身の判断でなされるようお願いいたします。また、本レポート掲載資料については、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、その情報の正確性および完全性について当金庫が保証するものではありません。

1. 業況

全業種における業況D. Iは▲35.1、前期比14.9ポイントプラス（前年同期比 ▲47.6）と上向きました。業種別では、全業種において上向きました。

来期予想D. Iは▲29.7、当期比5.4ポイントプラスとさらに上向く見通しです。

業種別では、全業種において上向く見通しです。



2. 売上額

全業種における売上額D. Iは▲18.4、前期比37.4ポイントプラス（前年同期比 ▲30.4）と持ち直しました。

業種別では、全業種において上向きました。

来期予想D. Iは▲12.8、当期比5.6ポイントプラスとさらに減少幅が縮小する見通しです。

業種別では、サービス業以外の業種において上向く見通しです。

3. 収益

全業種における収益D. Iは▲19.6、前期比33.9ポイントプラス（前年同期比 ▲29.1）と持ち直しました。

業種別では、全業種において改善しました。

来期予想D. Iは▲15.9、当期比3.7ポイントプラスとさらに減少幅が縮小する見通しです。

業種別では、サービス業、不動産業以外の業種において改善する見通しです。

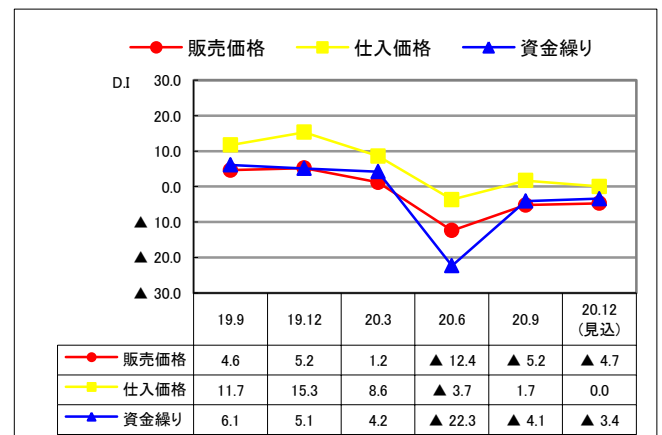
4. 資金繰り

全業種における資金繰りD. Iは▲4.1、前期比18.2ポイントプラス（前年同期比 ▲10.2）と厳しさが和らぎました。

業種別では、全業種において和らぎました。

来期予想D. Iは▲3.4、当期比0.7ポイントプラスとさらに厳しさが和らぐ見通しです。

業種別では、製造業、卸売業、不動産業において和らぐ見通しです。



5. 販売価格

全業種における販売価格D. Iは▲5.2、前期比7.2ポイントプラス（前年同期比 ▲9.8）と下降幅が縮小しました。

業種別では、製造業、建設業において低下しました。

来期予想D. Iは▲4.7、当期比0.5ポイントプラスとさらに厳しさが和らぐ見通しです。

業種別では、製造業、小売業、建設業において上昇する見通しです。

6. 仕入価格

全業種における仕入価格D. Iは1.7、前期比5.4ポイントプラス（前年同期比 ▲10.0）と上昇に転じました。

業種別では、製造業、建設業において低下しました。

来期予想D. Iは0.0、当期比1.7ポイントマイナスと上昇幅が縮小する見通しです。

業種別では、製造業、卸売業、小売業において上昇する見通しです。

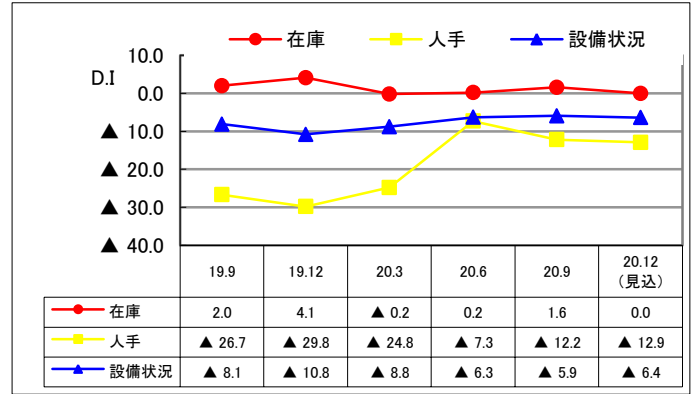
7. 在庫

全業種における在庫D.Iは1.6、前期比1.4ポイントプラス（前年同期比 ▲0.4）と在庫が積み増しました。

業種別では、製造業において在庫調整が進みました。

来期予想D.Iは0.0、当期比1.6ポイントマイナスと過剰感が改善する見通しです。

業種別では、製造業を除いて過剰感が改善する見通しです。



8. 人手

全業種における人手D.Iは▲12.2、前期比4.9ポイントマイナス（前年同期比+14.5）と不足感が強まりました。

業種別では、卸売業を除いて不足感が強まりました。

来期予想D.Iは▲12.9、当期比0.7ポイントマイナスとさらに不足感が強まる見通しです。

業種別では、製造業・卸売業・不動産業に不足感が強まる見通しです。

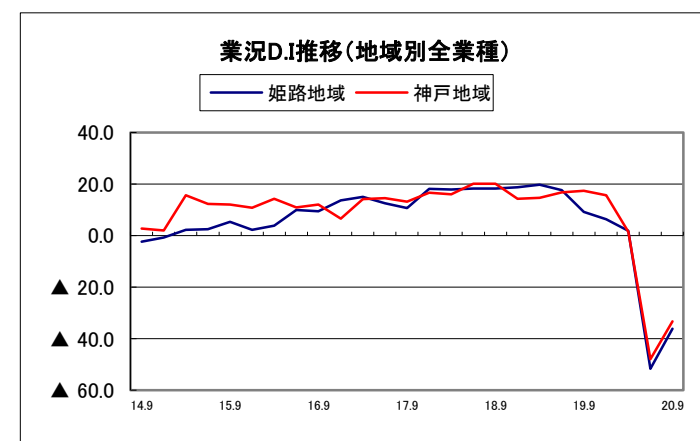
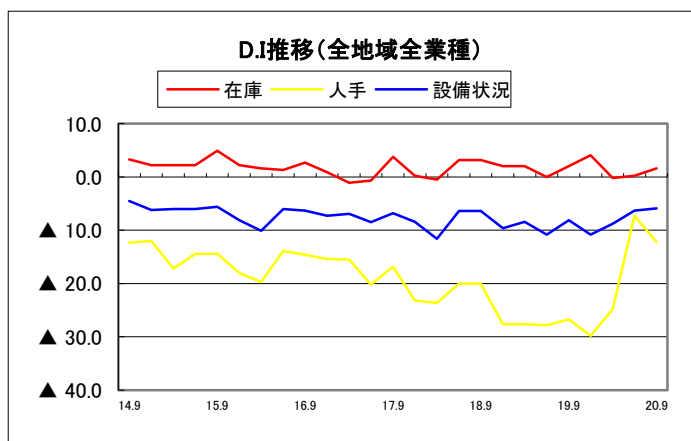
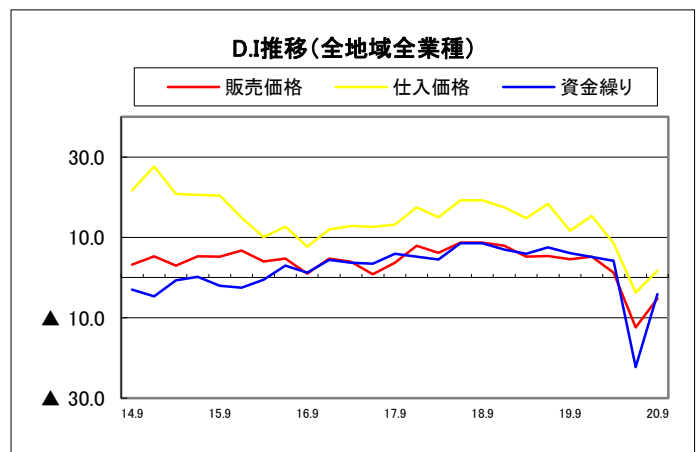
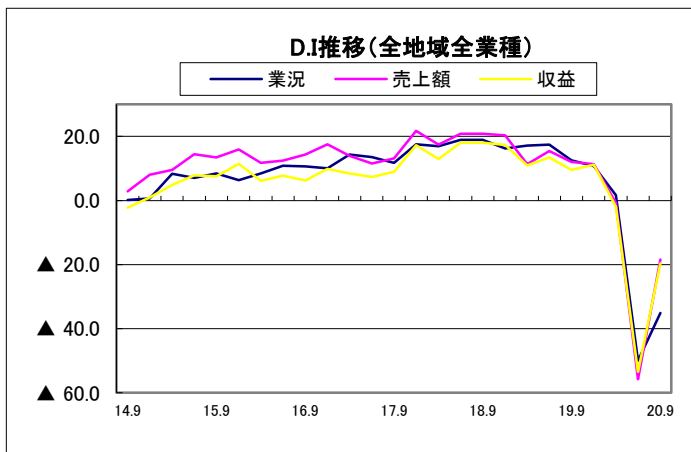
9. 設備状況

全業種における設備状況D.Iは▲5.9、前期比0.4ポイントプラス（前年同期比+2.2）と改善しました。

また、設備投資を行ったと回答した企業の割合は22.7%、前期比4.2ポイントプラス（前年同期比 ▲6.5）と増加しました。また業種別では、製造業、卸売業、サービス業において設備投資を行った企業の割合が増加しました。

来期に設備投資を行うと回答した企業の割合は24.2%、当期比1.5ポイントプラスと増加する見通しです。

過去D.I推移



地域別景況D. I

□ 全業種総合

(姫路地域) 回答企業320企業 (回答率98.7%)
(神戸地域) 回答企業274企業 (回答率99.2%)

1. 業況

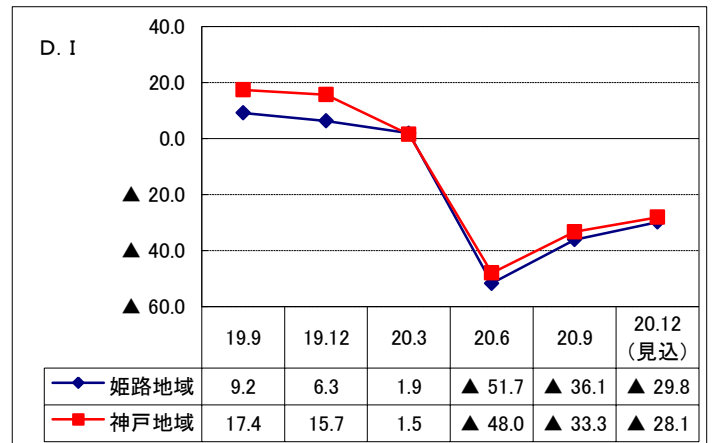
姫路地域の業況D. Iは▲36.1、前期比15.6ポイントプラス（前年同期比 ▲45.3）と上向きました。

来期予想D. Iは▲29.8、当期比6.3ポイントプラスとさらに上向く見通しです。

神戸地域の業況D. Iは▲33.3、前期比14.7ポイントプラス（前年同期比 ▲50.7）と上向きました。

来期予想D. Iは▲28.1、当期比5.2ポイントプラスとさらに上向く見通しです。

当期の地域別業況は、両地域とも上向きました。



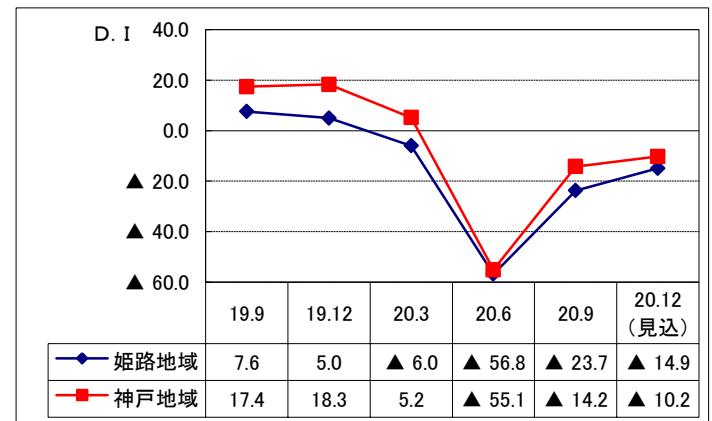
2. 売上額

姫路地域の売上額D. Iは▲23.7、前期比33.1ポイントプラス（前年同期比 ▲31.3）と持ち直しました。

来期予想D. Iは▲14.9、当期比8.8ポイントプラスとさらに減少幅が縮小する見通しです。

神戸地域の売上額D. Iは▲14.2、前期比40.9ポイントプラス（前年同期比 ▲31.6）と持ち直しました。

来期予想D. Iは▲10.2、当期比4.0ポイントプラスとさらに減少幅が縮小する見通しです。



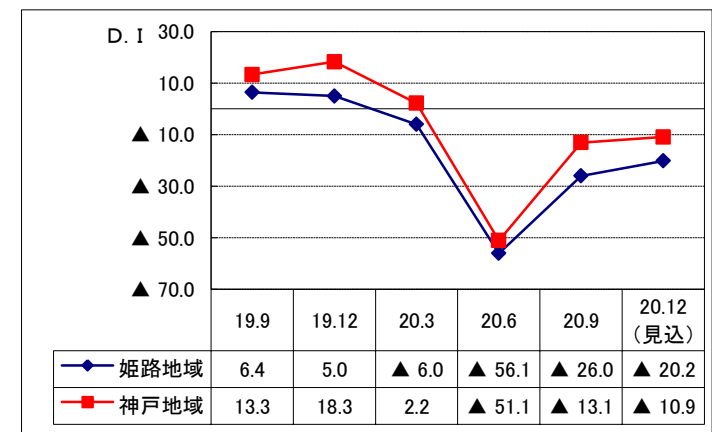
3. 収益

姫路地域の収益D. Iは▲26.0、前期比30.1ポイントプラス（前年同期比 ▲32.4）と持ち直しました。

来期予想D. Iは▲20.2、当期比5.8ポイントプラスとさらに減少幅が縮小する見通しです。

神戸地域の収益D. Iは▲13.1、前期比38.0ポイントプラス（前年同期比 ▲26.4）と持ち直しました。

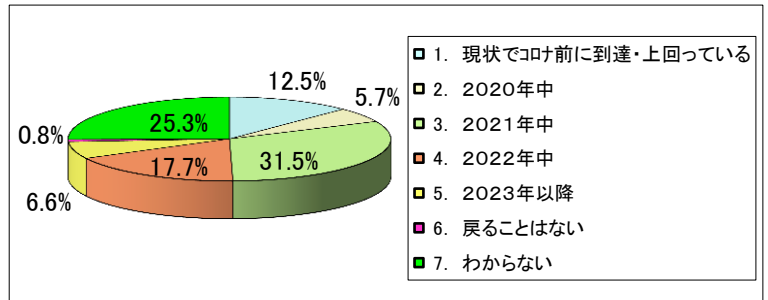
来期予想D. Iは▲10.9、当期比2.2ポイントプラスとさらに減少幅が縮小する見通しです。



特別調査 「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

問1 貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。1～7の中からお答えください。

1. 現状でコロナ前に到達・上回っている
2. 2020年中
3. 2021年中
4. 2022年中
5. 2023年以降
6. 戻ることはない
7. わからない

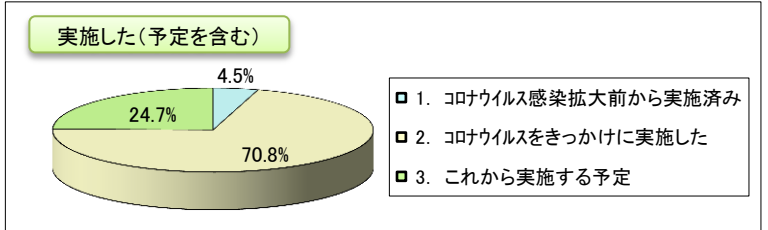


売上高がコロナ前の水準に回復する時期をいつごろと見込んでいるかについて、最も多い回答は「2021年中」31.5%、次いで「わからない」17.7%という結果になりました。

問2 貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施（予定を含む）していますか。実施している方は1～3の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを4～0の中からお答えください。

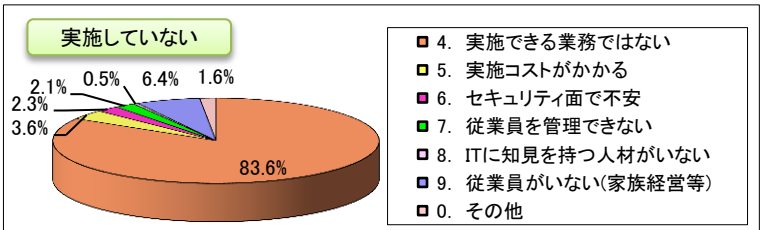
実施した（予定を含む）

1. コロナウイルス感染拡大前から実施済み
2. コロナウイルスをきっかけに実施した
3. これから実施する予定



実施していない

4. 実施できる業務ではない
5. 実施コストがかかる
6. セキュリティ面で不安
7. 従業員を管理できない
8. ITに知見を持つ人材がいない
9. 従業員がいない(家族経営等)
0. その他

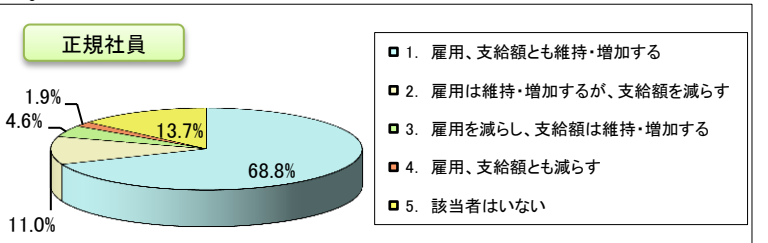


テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態について、最も多い回答は「コロナウイルスをきっかけに実施した」70.8%、次いで「これから実施する予定」24.7%、実施していない方の理由について最も多い回答は「実施できる業務ではない」83.6%、次いで「従業員がいない(家族経営等)」6.4%という結果になりました。

問3 貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たり支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針について、どのようにお考え（予定を含む）ですか。正規社員は1～5の中から、非正規社員（パート、アルバイト、派遣社員等）は6～0の中から、それぞれお答えください。

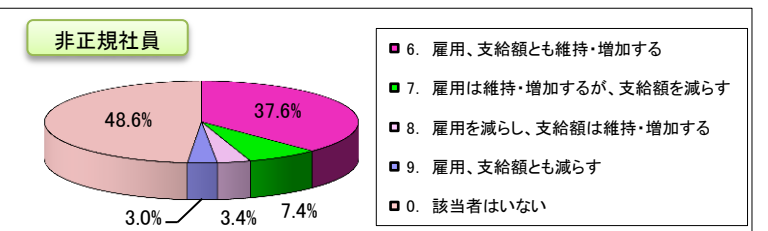
正規社員

1. 雇用、支給額とも維持・増加する
2. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす
3. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する
4. 雇用、支給額とも減らす
5. 該当者はいない



非正規社員

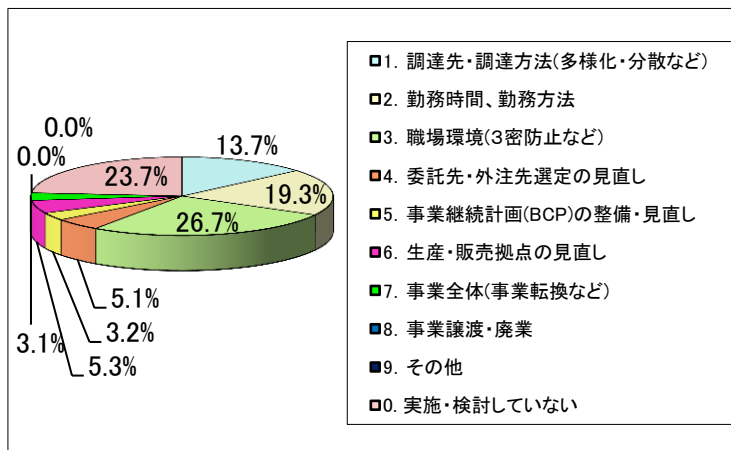
6. 雇用、支給額とも維持・増加する
7. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす
8. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する
9. 雇用、支給額とも減らす
0. 該当者はいない



今現在、雇用ならびに1人当たり支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針をどのように考えているかについて、正規社員について最も多い回答は「雇用、支給額とも維持・増加する」68.8%、次いで「該当者はいない」13.7%、非正規社員について最も多い回答は「該当者はいない」48.6%、次いで「雇用、支給額とも維持・増加する」37.6%という結果になりました。

問4 貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。
実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

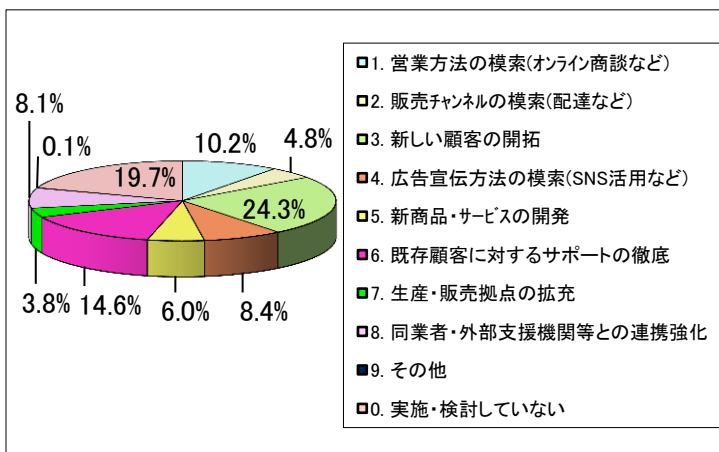
1. 調達先・調達方法(多様化・分散など)
2. 勤務時間、勤務方法
3. 職場環境(3密防止など)
4. 委託先・外注先選定の見直し
5. 事業継続計画(BCP)の整備・見直し
6. 生産・販売拠点の見直し
7. 事業全体(事業転換など)
8. 事業譲渡・廃業
9. その他
0. 実施・検討していない



今現在、今後の事業の見直しについて実施・検討していることはあるかについて、最も多い回答は「職場環境(3密防止など)」26.7%、次に「実施・検討していない」23.7%、次いで「勤務時間、勤務方法」19.3%という結果になりました。

問5 貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。
実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

1. 営業方法の模索(オンライン商談など)
2. 販売チャンネルの模索(配達など)
3. 新しい顧客の開拓
4. 広告宣伝方法の模索(SNS活用など)
5. 新商品・サービスの開発
6. 既存顧客に対するサポートの徹底
7. 生産・販売拠点の拡充
8. 同業者・外部支援機関等との連携強化
9. その他
0. 実施・検討していない



今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはあるかについて、最も多い回答は「新しい顧客の開拓」24.3%、次に「実施・検討していない」19.7%、次いで「既存顧客に対するサポートの徹底」14.6%という結果になりました。